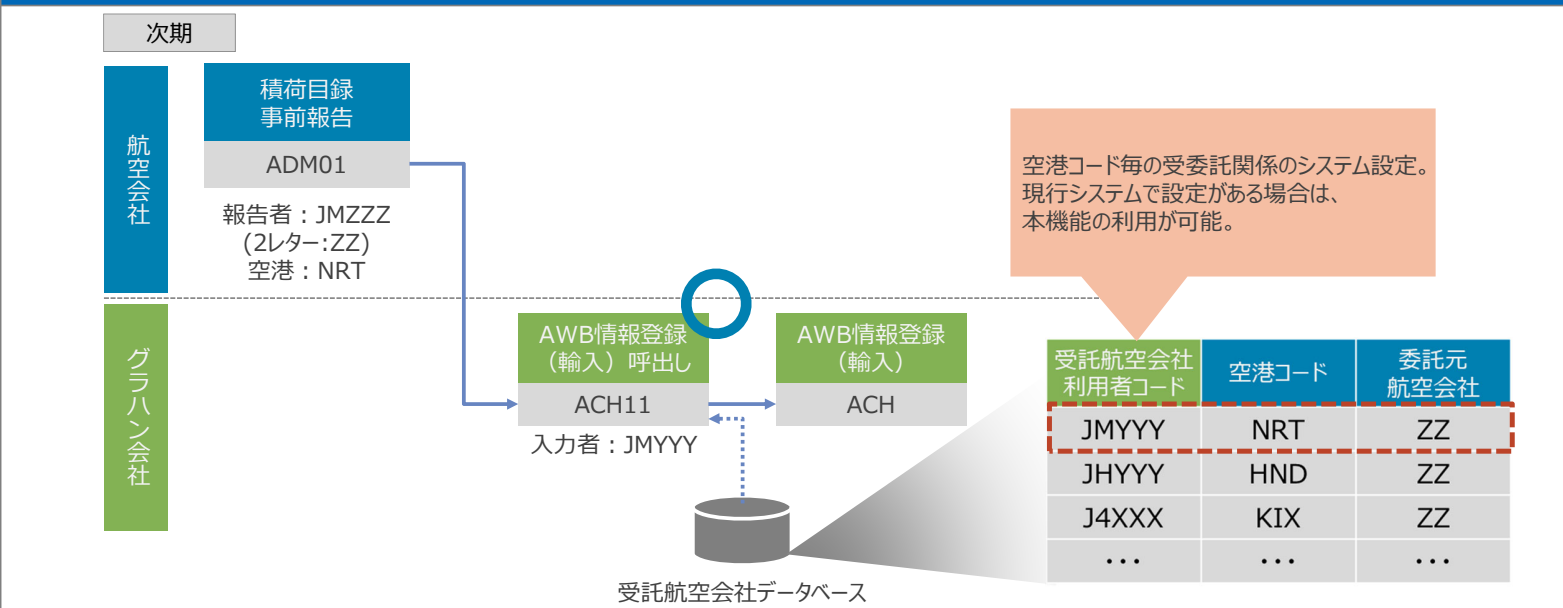


<貨物（航空）編>

貨物	航空	第12回WG	基本Ⅳ-4	「AWB情報登録(輸入)呼出し(ACH11)」業務の改善
----	----	--------	-------	------------------------------

ACH11業務において、予めシステムに登録された航空会社と受託航空会社（グランドハンドリング会社等）との受委託関係を判断し、受委託関係がある場合は、ADM01業務で登録された情報を受託航空会社（グランドハンドリング会社等）が呼出し可能とする。

詳細仕様検討結果

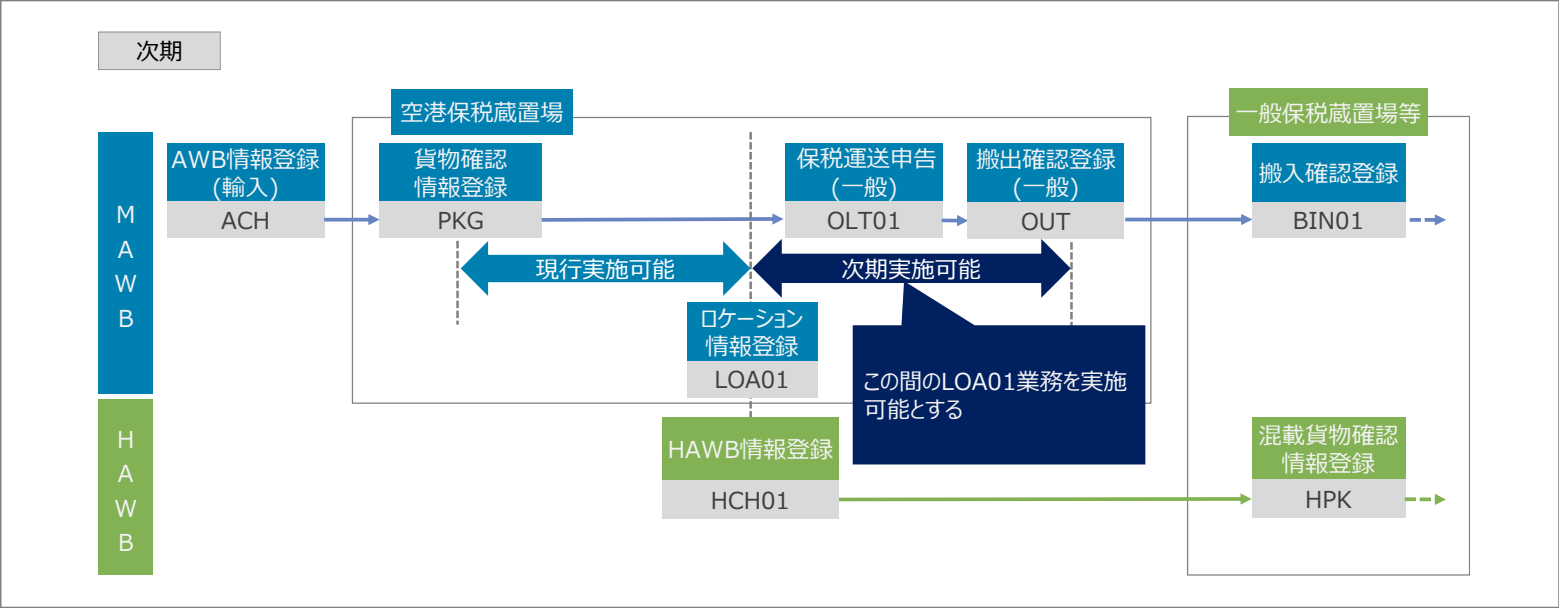


VIII 詳細仕様検討結果

貨物	航空	第7回WG	基本IV-4	「ロケーション情報登録(LOA01)」業務の改善
----	----	-------	--------	--------------------------

HCH01業務が行われたMAWBであっても、OUT業務までの間についてLOA01業務の実施を可能とする。

詳細仕様検討結果



VIII 詳細仕様検討結果

貨物	航空	第9回WG	基本IV-4	「貨物取扱登録(特殊貨物)(CHT)」業務取消し時の仕様改善
----	----	-------	--------	--------------------------------

「貨物取扱登録(特殊貨物)(CHT)」業務の取消し時に、貨物取扱登録の履歴が削除されないよう仕様を改善する。
CHT業務の入力に「取扱番号」の項目追加を行い、取扱番号単位の取消しを可能とする。特殊貨物取扱取消情報(AAS106)に「HANDLING NO」を追加する。

詳細仕様検討結果

業務コード

登録内容

貨物取扱登録 (特殊貨物) CHT

処理区分：登録
投入量：1
単価：500
個数：1
取扱番号：100

貨物取扱登録 (特殊貨物) CHT

処理区分：登録
投入量：2
単価：500
個数：1
取扱番号：200

貨物取扱登録 (特殊貨物) CHT

処理区分：取消し

搬出確認登録 (一般) OUT

アディショナルチャージ：S,+500

留意事項
取扱番号は照会業務による参照ができないため、登録時に出力する「貨物取扱控情報(輸入)C(AAS105)」をもとに入力する。

入力がある場合は、取扱番号単位の取消しとし、入力がない場合は、従来通りAWB番号単位の取消しとする。

項目追加

AWB番号	投入量	単価	区分	備考	個数	貨物取扱番号
01 XXX-XXXXXXX	XXX	XXX	X		XXX	XXXXXXXXX1E
02						

<AIR/IMP>

XXXXXXXXX1E

貨物取扱控

取扱者 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
 取扱種別 JJJJJJJJJJJJJJJJJJJ
 取扱期間 yyyy.MM.dd-XX:XE から yyyy.MM.dd-XX:
 取扱場所 XXXXE

AWB番号 個数 品名
 QUO SIG RMKS MAWB番号
 01 XXX XXXXX1XXXXXXXXXE 123,456 XXXXXXXXXXXXXXXX2E
 NNE X X XXX XXXXX1XXXXXXXXXE

VIII 詳細仕様検討結果

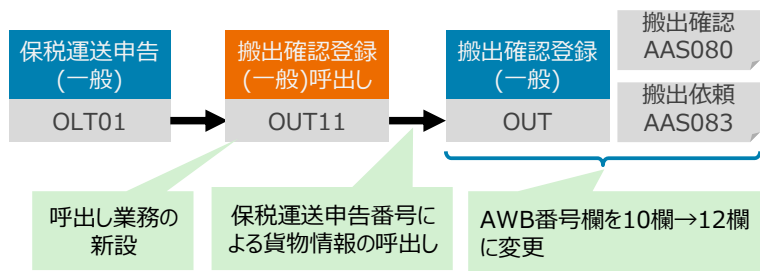
貨物	航空	第7回WG	基本IV-4	「搬出確認登録(一般)(OUT)」業務の改善
----	----	-------	--------	------------------------

OLT貨物に関するOUT入力をAWB単位ではなく、保税運送申告番号から対象のAWB番号を呼び出すことが可能となるよう呼出業務を新設する。
OUT業務の入力欄数を10欄から12欄に変更する。

詳細仕様検討結果

以下の方法で保税運送申告番号単位でのOUT業務を可能とする。

- 「搬出確認登録(一般)呼出し(OUT11)」業務を新設し、保税運送申告番号による貨物情報の呼出しを可能とする(マニュアルによる入力作業の削減)。
- OLT業務のAWB番号の欄数にあわせ、以下の入出力におけるAWB番号欄を10欄から12欄に変更する。
 - ・搬出確認登録(一般)結果情報 (AAS0800→AAS0801)
 - ・搬出依頼情報 (AAS0830→AAS0831)



「搬出確認登録(一般)(OUT)」業務画面

VIII 詳細仕様検討結果

貨物	航空	第10回WG	基本IV-4	「輸入便情報照会(HAWB)(IMF12)」業務の改善
----	----	--------	--------	-----------------------------

照会区分「D：不突合貨物照会」の場合でも、便名の入力が可能とし、入力した便名で登録された不突合HAWB貨物の照会を可能とするよう変更する。

詳細仕様検討結果

次期

入力イメージ

出力イメージ

照会区分	D	到着便名	XX0001 / 25JAN	NRT	MAWB番号	MMM-0000001				
到着年月日	2026/01/25	仕分年月日	2026/01/25							
仕分開始時刻	12:00	仕分終了時刻	13:00	HAWB件数	10	不突合件数	5			
HAWB番号	SPC	ORG	スプリット	DST	個数	重量 (KGM)	品名	混載業	許可済	荷送受人
1	HHH-0000001	SHA		NRT	10	5.0	NACCS			XXXXX
2	HHH-0000003	SHA		NRT	10	5.0	NACCS			XXXXX
3	HHH-0000005	SHA		NRT	10	5.0	NACCS			XXXXX

便名毎の不突合貨物の照会が可能となり、確認作業の利便性が向上する。

照会区分「D」の場合でも、便名の入力が可能となり、照会区分「スペース」と同一入力内容での照会が可能となる。

VIII 詳細仕様検討結果

貨物	航空	第9,10回WG	基本IV-4	「保税蔵置場在庫状況照会(輸出)(IWH)」業務の改善
----	----	----------	--------	-----------------------------

「保税蔵置場在庫状況照会(輸出)(IWH)」業務の以下の出力情報について、「MAWB番号」の項目追加を行い、HAWB番号の出力時に属するMAWB番号を出力する。「仕立未済」の項目を追加し、当該項目に「Y」が入力された場合は、「混載仕立情報登録 (HDF01)」業務未実施のHAWB番号の一覧を出力する。

詳細仕様検討結果

- ・保税蔵置場在庫状況照会(輸出)情報 (AAT149)
- ・保税蔵置場在庫状況照会(輸出)リスト情報 (AAT150)

「仕立未済」の項目を追加し、当該項目に「Y」が入力された場合は、「混載仕立情報登録 (HDF01)」業務未実施のHAWB番号の一覧を出力する。

保税蔵置場在庫状況照会(輸出)情報 (AAT1490→AAT1491)

保税蔵置場在庫状況照会(輸出)リスト情報 (AAT1501)

AWB番号		種別	通関	個数	総個数	重量	仕向地	SPC	搬入年月日
X	XXX XXXXX1XXXXXXXXXX	X	X	123,456	123,456	12,345,678	XXE	XXE	yyyy-MM-dd
XXXE	XXXE	XXXXXXXXX	XXXXE	/	XXXXE	X	X	X	XXX XXXXX1XXXXXXXXXX

MAWB番号の出力項目欄を追加し、HAWB番号を出力する際に属するMAWB番号を出力

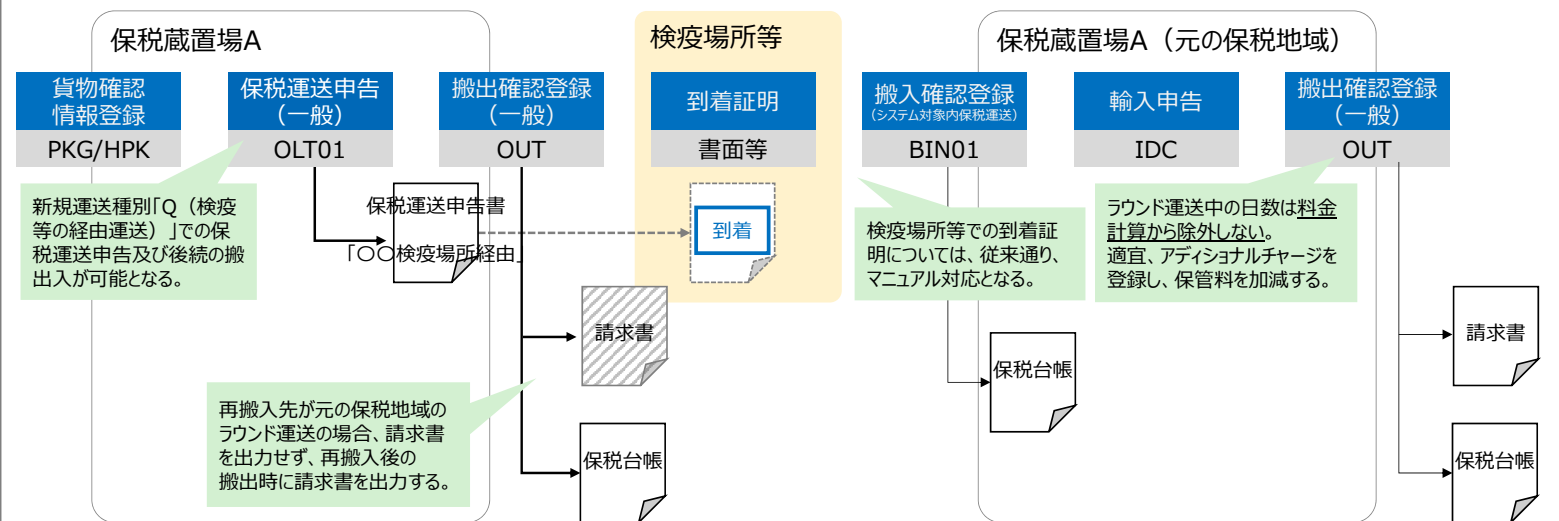
VIII 詳細仕様検討結果

貨物	航空	第18回WG	基本IV-14	航空貨物におけるラウンド運送機能の追加 (1)
----	----	--------	---------	-------------------------

航空貨物において検査場所等を経由して元の保税地域へ搬入する場合(ラウンド運送)について、システムによる保税運送申告を可能とする。また、航空貨物の保税運送申告がマニュアルで行われた場合に、「搬入確認登録(システム対象内保税運送)(BIN01)」業務での搬入を可能とする。

詳細仕様検討結果

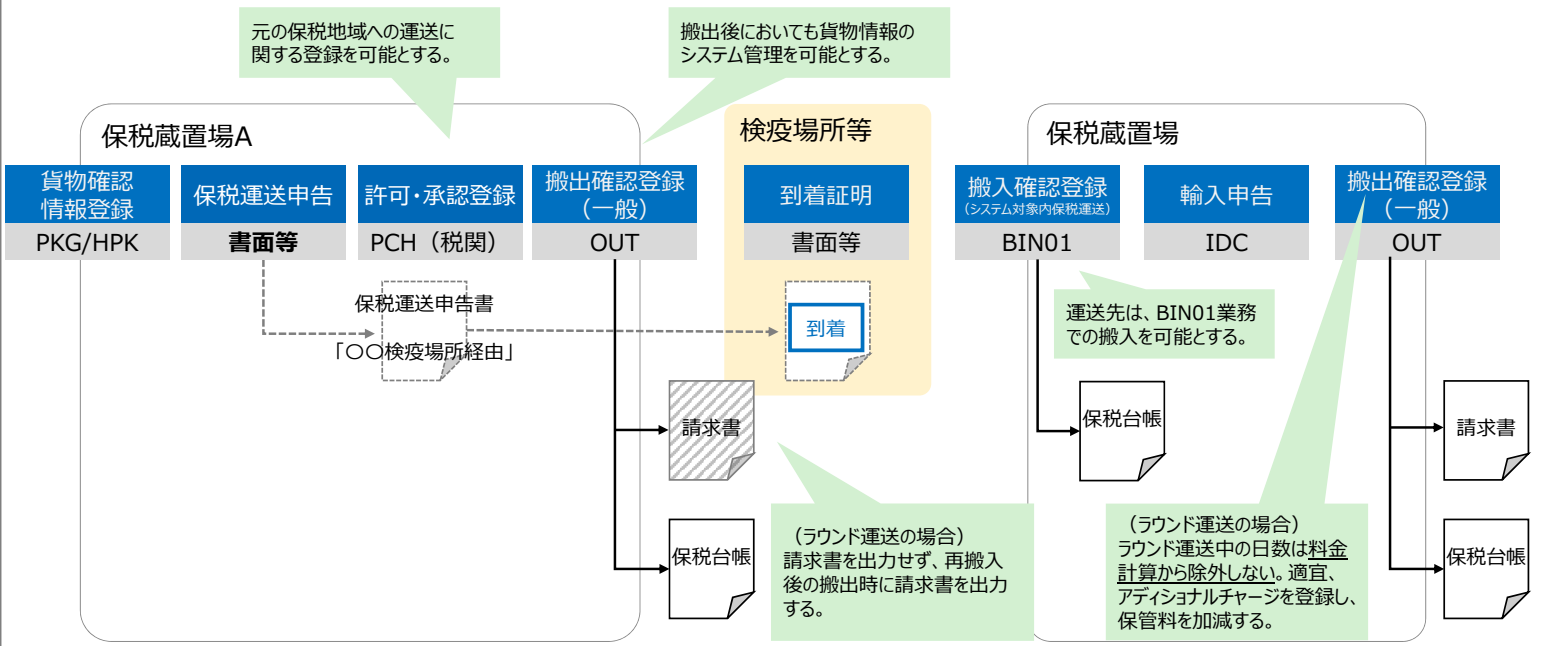
「保税運送申告(一般)(OLT01)」業務に新規運送種別「Q(検査等の経由運送)」を追加し、当該種別を使用した場合に、元の保税地域への再搬入を可能とする。



Ⅷ 詳細仕様検討結果

貨物	航空	第18回WG	基本IV-14	航空貨物におけるラウンド運送機能の追加 (2)
----	----	--------	---------	-------------------------

航空貨物の保税運送申告がマニュアルで行われた場合に、「搬入確認登録(システム対象内保税運送)(BIN01)」業務での搬入を可能とする。
 ※ ラウンド運送以外においてもシステム搬入可能とする



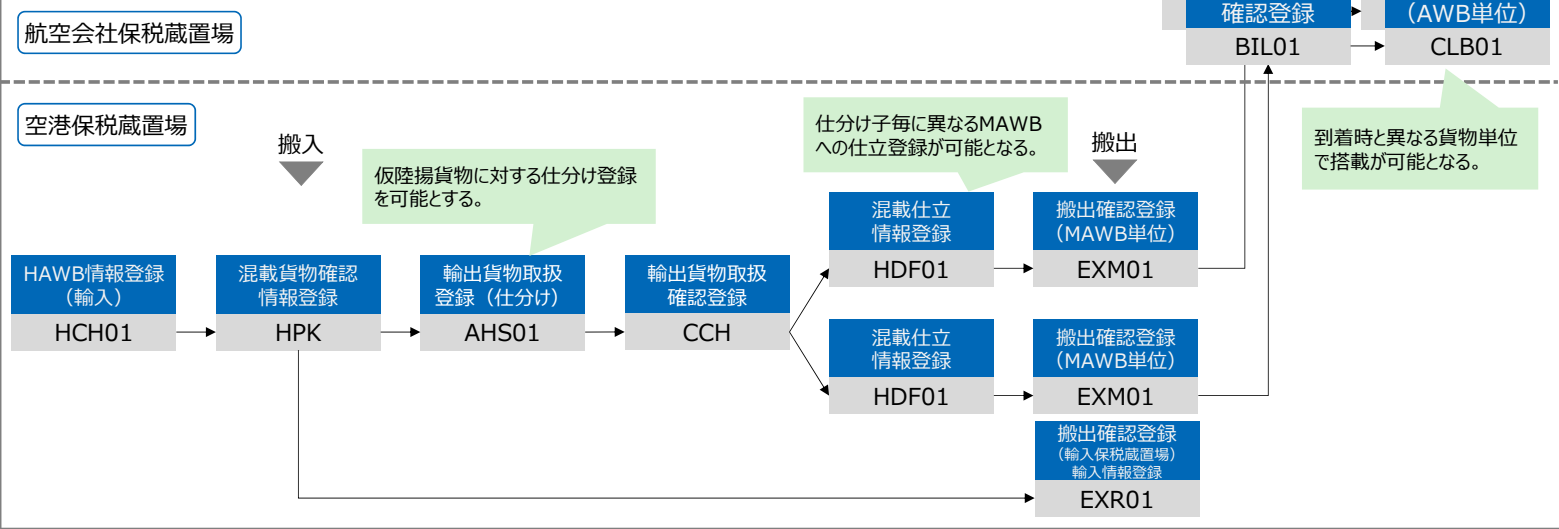
Ⅷ 詳細仕様検討結果

貨物	航空	第16,18回WG	基本IV-4	航空貨物における仮陸揚関連業務の改善 (1)
----	----	-----------	--------	------------------------

- ①航空貨物の仮陸揚貨物および混載仮陸揚貨物の仕分け・仕合せを可能とする。
- ②航空貨物の仮陸揚貨物および混載仮陸揚貨物についてOLT01業務による保税運送申告を可能とする。

詳細仕様検討結果

①仮陸揚貨物の仕分け・仕合せ (例：仕分け時)

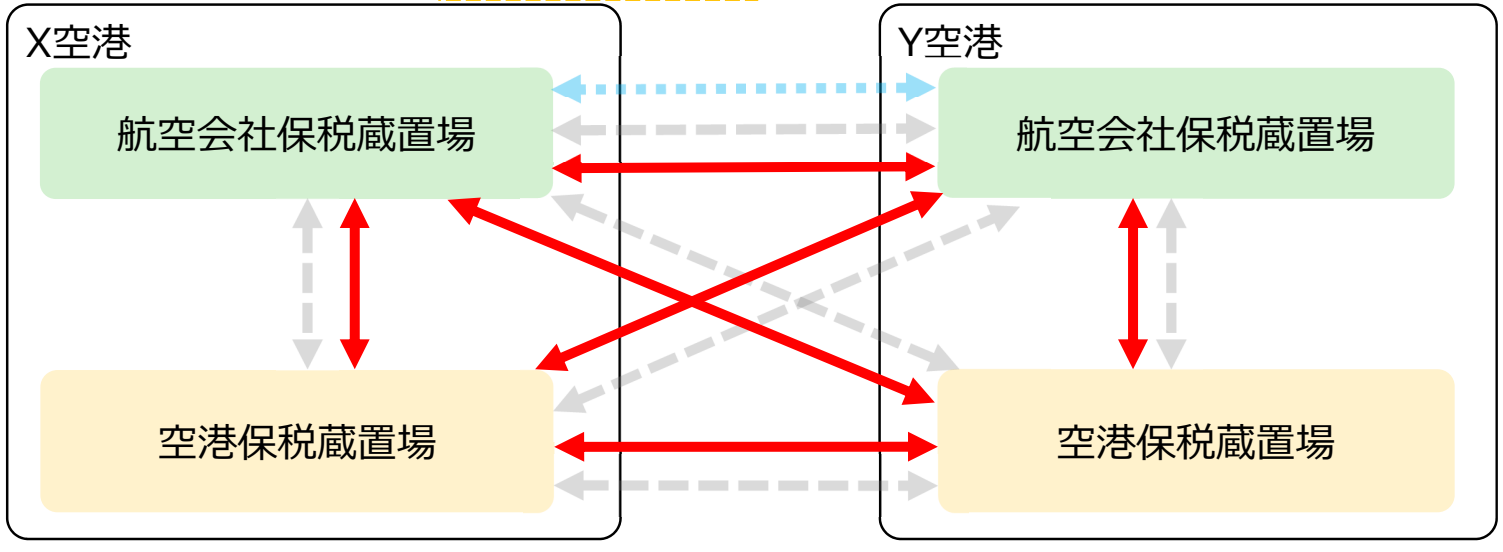


②仮陸揚貨物の保税運送申告

→ システム申告(OLT01)
(次期にて可能化)

→ システム申告(GOL01) (現行)

→ マニュアル申告 (現行)



[用語説明：航空会社保税蔵置場… 搭載業務を行う保税蔵置場]